

仕様・性能

線源ビーム径

Al K α 線

Cr K α 線

7.5 μm ~200 μm

14 μm ~200 μm

エネルギー分解能 (Ag3d_{5/2} FWHM)

0.48 eV 以下

0.85 eV 以下

最高感度 (Ag3d_{5/2} FWHM 1.3 eV以下)

3,000,000 cps

10,000 cps

Arイオン銃

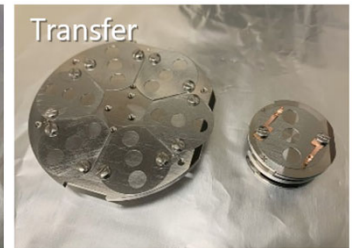
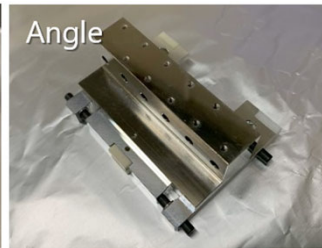
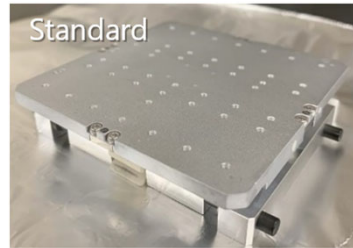
モノマー/クラスター切り替え可

多様な試料台

大量の測定試料を一度に導入可能

走査X線で測定場所の特定が可能

場所毎に条件設定、オート測定可能



取付可能面積
特徴

75 mm × 75 mm
大面積

15 mm × 75 mm
角度分解測定

ϕ 60 mm / ϕ 25.4 mm
大気非暴露測定

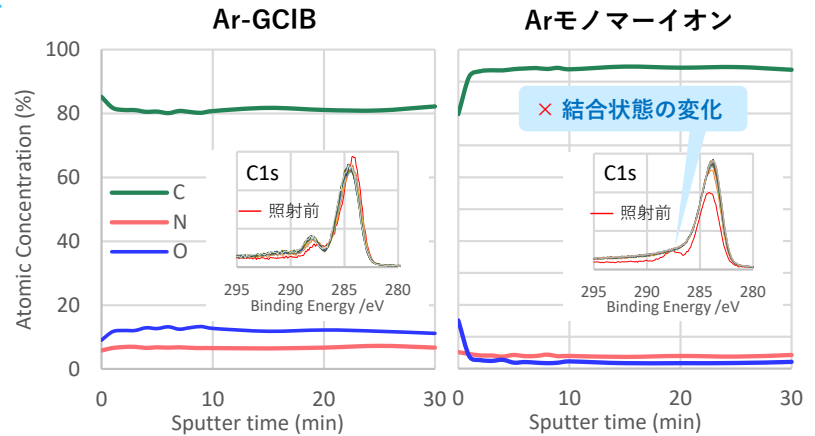
デプスプロファイル (深さ方向) 測定

- モノマーイオン照射とガスクラスターイオン (GCIB) 照射でスパッタし、深さ方向分析を行った。

		未照射	照射後	
		ポリイミド	GCIB	Monomer
組成比 (原子%)	C	75.9	81.0	93.8
	N	6.9	6.7	4.0
	O	17.2	12.3	2.2

× 組成比が大きく変化

GCIBを使用することで有機物の損傷を抑えたスパッタが可能



HAXPES測定 (硬X線光電子分光法)

- Si基板上にPt、Osの順で成膜した試料を入射角45度で測定した。

Cr K α 線

より内殻順位のピークが測定可能

スパッタなしでより深い領域の情報を取得
他線源でのオージェ電子ピークの重なり回避

